

(別紙1)

事業報告書

事業名	フリースペースを活用したユニバーサルな居場所づくり事業
趣旨・目的	<p>当地域には、様々な制度に基づく福祉サービスの枠を超えて、障がいや性別、年齢などにこだわらずに自分らしい過ごし方ができる場所がない。あったとしても、枠が限定されており、枠の中に入る人の限定感が否めない。当法人の強みである障がい理解・児童期の子どもの抱える困り感の理解を活かした上で、該当する児童は勿論、社会に出るにあたっての不安感や実際に社会に出てぶつかる問題に真摯に向き合い、話ができる場所や活動ができる場所の設置運営をすることにより、自己実現・家族の安心の確保、暮らしやすい地域づくりを進めようとするものである。</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>設置場所：香川県綾歌郡宇多津町浜2番丁18-19</p> <p>NPO法人メロディー事業所内</p> <p>地域を限定することなく、駅から徒歩5分を活かし香川県全域に事業の実施地域とする。対象者は障がいをもつ児童から大人までとする。</p>
事業内容	<p>(1)登校拒否の子どもたちの居場所づくり</p> <p>(2)独居や昼間独居などの高齢者や障がいを持つ人の居場所づくり</p> <p>(3)乳幼児や子育て中の保護者の居場所づくり</p> <p>(4)その人に合った創作活動ができる居場所づくり</p> <p>(5)障がい理解につながる啓発活動</p> <p>(6)集まった人がほっとできる空間提供</p>

事業実施期日	<p>※コロナ禍における香川県まん延防止施策にも注意しながらの開設準備が遅れる。</p> <p>■10月発注→環境整備</p> <p>■ギャラリートーク開催</p> <p>○12/3…講師：海野順氏 安心できる居場所の重要性についての勉強会 参加者/12家族</p> <p>○12/8…講師：平田哉氏 子どもとの一緒に楽しむ〇〇についての勉強会 参加者 7家族</p> <p>○3/16・24 講師：村井氏 アート体験 参加者 26名</p> <p>○3月25日～31日春休みの居場所大作戦決行中</p>
事業実施の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中で人とのつながりの場の必要性を大いに感じる時期の中で実際に意見を頂くことができた。 ・準備を進めたいと思いつつも動くことの危険性の方が高く慎重にならざるを得なかったが、時世を見ながらも実際に集まる場を提供することができた。 ・広報活動をする中で教育機関や行政、分野の専門家ともつながることができていることは成果物として捉えることができている。 ・宇多津町に限らずの近隣市町からの多世代、悩み事も多岐にわたる方々が参加している。 ・当事者への居場所提供は勿論、地域の方々への障がい理解の広報は勿論、ニーズの発掘、お助けマンになりたい！の人が行動化できる状況を生み出すことができている。
備考	<p>※本格的な居場所(基本的に火曜～木曜 10時～16時)は4月中旬スタート予定</p>

(別紙2)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
補助金交付金額	530,000	令和3年度香川県NPO基金
自己資金	27,837	①+②+③+④
①参加料収入		
②会費等		
③寄附金等		
④その他	法人から	
助成金等収入	530,000	①+②+③+④
①補助金収入	530,000	
②委託金収入		
③その他		
その他資金収入		
合 計	557,837	

【支出】

項 目	金 額	説 明 (使途、精算根拠等)
業務用シンク	59,349	「飲み物提供する為に設置予定」業務用シンク本体 58,799 振込手数料 550
木製カウンター	66,543	「受付」木製カウンター63,800 配送手数料 2,743
本棚	313,310	「本棚サイズ違い」110,240・96,128・106,942
ギャラリートーク開催費	78,850	「ギャラリートークと言う名の勉強会やワークショップ」 講師料 30,000(12/3) 講師料 12,000(12/18) 講師料 36,850(3/16・24)
広報費	39,785	チラシ印刷 2,266(12/3分) 7,519(3/19分) チラシ・SNSデザイン料 30,000
合 計	557,837	

(注) 交付決定を受けた事業の収支について記入してください。